

心豊かな子ども 学びを深める子ども 健康な子ども 「今日が楽しく明日が待たれる瑞光小」

瑞光だより 12月号

荒川区立瑞光小学校 校長 渡邊 滋

わかってあげてから、わかってもらう

～ 第5の習慣 わかってあげてから、わかってもらう お互いに分かり合う ～

副校長 神田 やよい

先日、ある音楽の授業でのこと

さまざまな楽器を使った合奏が始まりました。幾度か繰り返して演奏をし、音楽専科がピアノ伴奏でのリードを止め、子供たちだけの合奏になりました。すると、急にピッチが合わなくなり、合奏にならなくなってしまいました。音楽専科は「どうして、そろわなくなったのだろう？ どうしたら合わせられるか考えてごらん。」と問いかけました。すると、子供たちは「自分の音をみんなに聞こえるようにもっと大きく吹けば合う。」と答えを出しました。

「では、みんなが自分の音を大きく出して、合奏がうまくいくかどうか確かめてみましょう。もう一度ピアノなしでやってみましょうね。」演奏し始めた途端、またまたずれだして、合奏にならなくなりました。「もっともっと、自分の音を出してアピールしないとだめなのかなあ。」

「もう結構、音出しているのだけれどなあ。」と子供たちも困った様子。そこで音楽専科が「ヒントをあげましょうか。」と言うと、子供たちは期待で目を輝かせ、アドバイスを聞きました。

「上手くいくコツはね、『聴く』です。」と告げると、子供たちは「えっ!？」や「合奏するんだよね？なのに『聴く』の？」と半信半疑な様子。「そう、別の楽器の音を聴いて、自分の音を出します。やってみましょうか。」子供たちは「ほかの人の音を『聴く』か、...。」と耳を傾けながら合奏を始めました。すると今までずれていた音たちがぴったりと合い演奏を終えることができました。「本当だ。」「なんでだろう？」と子供たちは不思議そうに、でもそろったことに嬉しそうにしていました。

最近では、SNSで自分が思っていることや体験したこと、知ってほしいことを何でも発信できる時代。我が我がとなりがちで、自分のことを知ってほしい気持ちの人が多くなってきたのかもしれない。相手が何を訴え、聞いてほしいのか受け取る人がいなくては、いくら発信しても伝わりません。瑞光小では、リーダーインミーの中で第5の習慣で表題通りの実践があり、また、人権尊重教育を行う中で、様々な視点から人権課題に触れる機会があります。相手の立場になって、物事を考えたり、相手がその時にどのような気持ちだったか知ったりさせながら学習を体験的に進めています。

12月は、世界人権デーや国の人権週間があります。

相手の話がBGMの一つになってしまい、届けたい内容が聞き入れられていないなんてことにならないよう、今後も人権教育を推進していきます。また、子供たちへ「自分のことを大切にしたいように、相手のことも同様に大切にしていける」指導を引き続き行っていきます。

東京都の人権課題

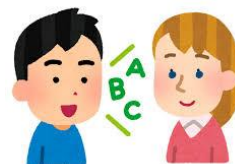
人権って何だろう	女性の 人権問題	子供の 人権問題	高齢者の 人権問題	障害者の 人権問題	同和問題 (部落差別)
アイヌの人々の 人権問題	外国人の 人権問題	HIV感染者・ ハンセン病患者・ 新型コロナウイルス 感染症等の人権問題	犯罪被害者や その家族の 人権問題	インターネット による人権侵害	北朝鮮による 拉致問題
災害に伴う 人権問題	ハラスメント	性自認	性的指向	路上生活者 の人権	様々な 人権課題



授業日数17日 給食日数17日		行事 ()は学年	寺子屋	クラブ	委員会	S C
日	曜					
1	金	【体育朝会(長なわ)】 長なわ週間始 書道教室(5) TGG(6)	○			
2	土					
3	日					
4	月	【そうじ(全)】 委員会	○		○	
5	火	【基礎基本(国)】 聴覚障がいのある方との交流(4)	○			○
6	水	【心のじかん】※特別時程 視覚障がいのある方との交流(4) 薬物乱用防止教室(6)	×			★
7	木	【読書】 なかよし班遊び(3・5)	○			
8	金	【読書】 長なわ週間終 書道教室(6)	○			
9	土	【×】土曜授業(給食あり) 学習発表会(1・3・6)	×			
10	日					
11	月	振替休業日				
12	火	【基礎基本(算)】 個人面談始 避難訓練 色覚検査(4)	○			○
13	水	【心のじかん】 色覚検査(4)	×			★
14	木	【読書】 なかよし班遊び(2・4) 色覚検査(4)	○			
15	金	【児童集会(ユニセフ)】 そろばん教室(3)	○			
16	土					
17	日					
18	月	【朝会(全)】 英語確認パッケージ(6) クラブ	○	○		
19	火	【基礎基本(国)】 そろばん教室(3) 消防団による授業(3)	○			○
20	水	【心のじかん】 そろばん教室(4)	×			★
21	木	【読書】 4時間授業(1) 区合唱鑑賞教室(5)	○			
22	金	【オリパラの時間】 個人面談終 4時間授業(1) そろばん教室(4)	×			
23	土					
24	日					
25	月	【終業式】 安全指導 給食終 全学年4時間授業	×			
26	火	冬季休業日始				
27	水					
28	木					
29	金					
30	土					
31	日					

★ 12月の主な予定 ★

※発行日時点での予定です。変更される可能性があります。



★TGG(6年)

1日(金)に
Tokyo Global Gateway(TGG)
で体験型の英語学習をします。



★長なわ週間

1日(金)から8日(金)まで、各
クラスで長なわに取り組み、2分間
で跳んだ回数を計測します。

★障がいのある方との交流(4年)

5日(火)に、聴覚障がいのある方、
6日(水)に視覚障がいのある方との
交流を行います。

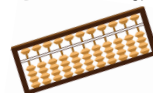
★薬物乱用防止教室(6年)

6日(水)に、
荒川保健所の方
から、薬物乱用
防止について指
導していただき
ます。



★そろばん教室(3, 4年)

荒川区珠算振興会代表、川口嘉治先
生を講師にお迎えし、そろばん教室を
行います。



★区合唱鑑賞教室(5年)

21日(木)の午後、サンパール荒
川で武蔵野音楽大
学室内合唱団によ
る合唱鑑賞教室に
参加します。



★終業式

25日(月)は2学期終業式です。
給食終了後、下校します。

3学期始業式は、1月9日(火)給
食ありの4時間授業です。

～月行事予定の見方～

寺子屋 放課後の「あらかわ寺子屋」に参加できる日
S C 今井奈津子先生の勤務日 ☆印
禿 愛子先生の勤務日 ○印

令和5年度 作品展

令和5年度「作品展」にご来場くださり、誠にありがとうございました。

今年度も、昨年度と同様に図工と家庭科の授業で制作した作品を体育館に展示しました。

今年度は、「おもいをかたちに」をテーマにし、上学年を中心に児童みずからが作品展づくりに積極的にかかわることを目標に取り組みました。

例えば、6年生児童は、体育館の会場づくりの準備を担当し、展示台となる長机やパネルなどを友達と力を合わせて運び入れ、展示台の設置まで行ってくれました。5年生の児童は、体育館の片づけを担当してくれました。準備とは反対に、展示台に使用した長机やパネルなどを元の教室まで運搬したり、展示に使用した布類をきれいに折りたたんで箱にしまったり、体育館が元の状態になるように手際よく動いてくれました。4年生の児童が担当したのは、装飾です。今回の作品展は、たくさんの「カラフルな円」を装飾に用いましたが、これらの円は、4年生を中心としたたくさんの児童が丁寧に切り取ってくれたものです。さらに、その円を木の葉にみたてて、「虹の国の木」を作成してくれたのも4年生のみなさんでした。会場のあちらこちらに虹の国の木が配置され、会場がより一層華やかになりました。

鑑賞の時間には、なかよし班のメンバーで作品を見ました。上学年が下学年をリードし、自分たちの作品を紹介し合いながら互いの作品の良さを味わい、異学年の交流も深めることができました。また、4年生から6年生までの有志児童が、会場のBGMとして生演奏を披露してくれ、作品展を盛り上げてくれました。

子供たちの笑顔があふれる作品展となりました。ここで学んだことを、日ごろの学校生活に生かしていけるよう指導していきたいと思えます。



今年度のテーマは「おもいをかたちに」



鑑賞の時間に生演奏をきき合う子供たち

3年生 社会科見学

11月21日(火)に社会科見学に行ってきました。尾久の原公園からスーパー堤防を見学→諏訪台(日暮里駅～西日暮里駅)を歩いて見学→荒川知水資料館というコースでした。

諏訪台見学では、荒川区内の最も標高が高い場所を歩いたり、諏方神社を見学したりしました。荒川知水資料館では、荒川の歴史について、岩淵水門やスーパー堤防の役目について、資料館の方に説明していただきました。1日を通して、子供たちは初めて聞く話や新しい発見に、興味津々な様子でした。

また3年生は今年度になって初めてバスを使っただけの校外学習でしたが、車内でのルールやマナーを守り、落ち着いて過ごすことができました。来年度以降の移動教室や校外学習につなげることができました。



4年生 教育実習生

11月6日(月)～11月17日(金)教育実習生が4年生のクラスに入り、小学校の先生になるための実習を行いました。今回の教育実習生は、瑞光小学校の卒業生です。2週間という短い期間でしたが、子供たちとの関わり合いを通して多くのことを学んだことでしょう。

11月16日(木)には、4年1組で研究授業を行いました。内容は、保健「育ちゆく体とわたし」です。1年生から4年生までの身長伸びを紙テープで表し、一人一人がグラフを作りました。子供たちの振り返りを一部紹介します。

- ・成長の仕方にちがいがあることを「個人差」ということが分かりました。「個人差」は悪いことではなくて、人それぞれの「みんなちがってみんないい」なんだなと思いました。
- ・2年生までは同じ身長だった友達が、今では自分より身長が大きくて、少しあせていました。でも、この学習を通して「人と身長の伸び方がちがっても、あせらなくて大丈夫なんだ。」と思い、安心しました。
- ・この学習を通して、人によって身長の伸び方にはちがいがあることが分かりました。身長についてなやみをもっている友達がいたら、「人によって成長する時期がちがうから大丈夫だよ。」と声をかけたいと思いました。

